

## 春の高校伊那駅伝 参加チーム関係者対象 新型コロナウイルス抗原検査 実施方法

### 1 主旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を強化するため、参加チームの関係者全員を対象とした抗原定性検査を実施する。

なお、検査に当たっては、「ワクチン・検査パッケージ制度における抗原定性検査の実施要綱（令和3年11月19日 内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室）」に一部準じて実施する。

<https://corona.go.jp/package/>

[https://corona.go.jp/package/assets/pdf/kougenteisei\\_jisshi\\_20211222.pdf](https://corona.go.jp/package/assets/pdf/kougenteisei_jisshi_20211222.pdf)

### 2 対象者

参加チームの関係者全員（選手、付添、監督、コーチ、バスドライバー等）

### 3 使用する検査キット

抗原検査簡易キット「GLINE-2019-nCoV Ag キット」

※事務局が用意し、参加チームあてに送付する。送付数量は、エントリー人数＋3個（監督・コーチ等）＋予備1個とする。また、バスでの参加校についてはドライバー分として1個を追加する。未使用分が生じた場合には大会受付時に返却すること。（転売等が禁止されているため、必ず返却すること）

※検査キット及び送付に係る費用負担は参加チームに求めない。

### 4 検査実施日

3月19日（土）又は3月20日（日）のいずれか、伊那市を訪れる前に実施する。

### 5 検査の事前準備

#### (1) 検査管理者の指定・研修の受講

監督・指導者の中から検査を管理する者（検査管理者）を1名定めること。合同チームについては、各校ごとに検査管理者を定めることも可。

検査管理者は、抗原検査キットによる抗原定性検査を実施するにあたり、必要な検体の採取、判定の方法、その他注意事項に関する研修を受講すること。研修は、厚生労働省がホームページで公開するWEB教材（「ガイドライン」及び「理解度確認テスト」）を学習すること。

#### 【研修資料】

- ・医療従事者の不在時における新型コロナウイルス抗原定性検査のガイドライン
- ・理解度確認テスト

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00270.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00270.html)

#### (2) 検査受験者による「受験確認書」の提出

検査を受験する者は全員、別紙「受験確認書」の内容を確認し、氏名等を記載の上、

検査管理者に提出すること。

### (3) 陽性時の対応決定

受検者の検査結果が陽性となった場合に備えて、紹介先として受診可能な医療機関（新型コロナウイルス感染症の診断・治療・検査を行う医療機関）又は受診・相談センターを把握し、受検者の移動手段など事前に対応を決めておくこと。

## 6 検査の実施

### ○ 検査管理者の立ち合い

検体採取に当たっては、必ず、5(1)の研修を受けた検査管理者が立ち会い、その管理下において行うこと。立ち会いについては、検査管理者がオンライン、リモートで受検者の検体採取を確認することも可。

### ○ 検体採取の詳細は、使用前に必ず製品の説明書をよく確認し理解した上で、正しく行うこと。検査が適切に行われない場合には再検査となるが、検査キット数に十分な予備はないため、確実に検査を行うこと。

・GLINE-2019-nCoV Ag キットの使用方法（株式会社 医学生物学研究所ホームページ）  
[https://www.mbl.co.jp/products/ivd/GLINE-2019-nCoV\\_Ag\\_Kit.html](https://www.mbl.co.jp/products/ivd/GLINE-2019-nCoV_Ag_Kit.html)

### ○ 受検者に対し、検体採取前及び終了後に手指消毒を求めると、適切な感染対策を求めること。

### ○ 検査管理者の感染対策や検査実施場所に関する注意事項等については、「ワクチン・検査パッケージ制度における抗原定性検査の実施要綱」の内容を確認すること。

### ○ 検査結果が正しく得られなかった場合には、薬事承認された抗原検査キット等により再検査すること。なお、再検査に際して生じる費用は参加チームの負担とする。ドライバー分の検査キットが不要な場合にはそのキットを使用しても構わない。

## 7 検査後

### (1) 検査結果の読み取り

検査の結果は、キットの外表部における縦線上の反応の有無によって表示される。詳細は製品の説明書を必ず確認し、結果の確認は、必ず、研修を受けた検査管理者が行うこと。検査管理者がオンラインで結果を確認することも可。

※この検査結果は、春の高校伊那駅伝大会参加の可否判断のために用いるものであり、受検者が新型コロナ感染者の患者であるかどうかの診断には用いることができないこと。

### (2) 検査実施報告書の作成、提出

検査管理者は、受験者全員の陰性を確認した後、別紙「検査実施報告書」を作成し、受験者全員の「受検確認書」と合わせて、3月19日（土）の大会受付時に提出すること。

### (3) 検査結果が陽性だった場合

○ 陽性判明した受検者については、大会参加を認めない。検査管理者は医療機関又は受診・相談センターを紹介するなどして、受診につなげるよう必ず促すこと。  
陽性反応が出た者のチームの参加の可否については、実行委員会が判断する。